

平成29年度 鳥取市市民まちづくり提案事業【協働事業部門(行政提案型事業)】 事業実績一覧

No	団体名	事業概要	課題に対する成果	協働による効果	市助成金(円)	講評
	事業名				事業費(円)	
1	鳥取おやこ劇場	<p>【目的】 中心市街地に立地するわらべ館周辺で事業を実施することにより、演劇鑑賞を通じた街なかの賑わい創出につなげる。また、戦争をテーマに開催し、小学生・大人を対象にプレイベントを実施したうえでメインイベントの人形劇の集客につなげ、幅広い世代に平和や戦争について知っていただく機会を設ける。 本事業を中心市街地におけるイベントのスタートアップと位置づけ、今後も本活動場所を拠点に演劇鑑賞を中心とする様々な事業を継続的に実施し、街なかの賑わい創出に取り組んでいきたい。</p>	<p>鳥取市との協働により、市報に情報載せることができたり、公園のポスター・チラシ等を新温泉町や近隣の町の公共施設に配布できたことで、公演の周知が図れた。 当日鑑賞いただいた120名には、40～70代が多かったが、高校生以下の参加も30名と全体の1/4に当たる人数だった。子育てが終わり、わらべ館の利用に少し距離のできる年代に多く鑑賞してもらえたこと、また、高校生以下のお子さんがそれぞれの家族と参加してくれたことを考えると、にぎわい創出につながったと感じた。 また、鳥取親子劇場主催のイベントらしさとしては、当日の準備や開場のスタッフ、司会を「鳥取おやこ劇場」の元会員の大学生・高校生・中学生に依頼し、好評だった。</p>	<p>本年、鳥取市を中心とする連携中核都市圏が形成されたことを受け、市との協働により、鳥取県東部の町や兵庫県の新温泉町などに鳥取おやこ劇場の活動や取り組みを周知することで更なるイベントへの集客につながることを期待される。 さらに、市が管理するわらべ館駐車場管理棟店舗スペースに活動拠点を構えることとしており、イベント等を継続して実施することによりわらべ館とも連携し、将来にわたり文化芸術を活かした街の賑わい工場に勤めていきたい。</p>	400,000円	
	文化芸術(演劇鑑賞)による街なかにぎわい創出事業	<p>【内容】 紙芝居、読書会といったプレイベント及び人形劇団むすび座によるメインイベント人形劇「父と暮らせば」の実施 1 プレイベント (1)紙芝居「はだしのゲン」 ア 実施日 10月13日 イ 実施場所 鳥取おやこ劇場事務局 ウ 対象者 子どもと保護者 エ 参加人数 20名 (2)読書会 ア 実施日 11月14日 イ 実施場所 鳥取おやこ劇場事務局 ウ 対象者 誰でも エ 参加人数 7名 2 メインイベント 人形劇団むすび座による「父と暮らせば」公演 ア 実施日 3月25日 イ わらべ館イベントホール ウ 対象者 小学4年生以上 エ 参加人数 120名 定員120名の満員状態での鑑賞となった。見ごたえのある人形劇で満足度も高く、またやってほしいとの声もアンケートに多くあった。参加者の多くは鳥取市内の人だったが、一部津山市からの参加もあった。</p>		608,000円		